

# 韓国語中級文法

菅 光 晴

# 目 次

## 第 1 部 文 法

第 1 章	挨 捜
第 2 章	過 去
第 3 章	疑 問
第 4 章	受 身
第 5 章	使 役
第 6 章	原 因 · 理 由
第 7 章	判 斷 · 願 望
第 8 章	讓 步 · 強 調
第 9 章	推 量
第 10 章	程 度 · 頻 度
第 11 章	習 慣
第 12 章	順 序 · 並 列 · 途 中
第 13 章	文 末 表 現
第 14 章	接 続 表 現

## 第 2 部

日常生活でよく使う表現 & 慣用表現

第 1 部

文 法

# 第1章 挨拶

〈基本例文 1〉

- ① 왜 그러십니까? (どうなさいましたか?)
- ② 웬 일이에요? (何があつたんですか?)
- ③ 조금만 당겨 주실래요? (少し詰めてくださいますか?)

〈解説〉

- ① 그러다は「そうする」、「そう思う」、「そう言う」という意味の動詞である。 그렇다「そのようである」とは別の単語なので注意。

(例) 나도 내일 갈라 그러는데。  
(僕も明日行こうと思うんだけど。)

(例) 한국말로는 “시금치”라고 그래。  
(韓国語では「シムチ」というんだ。)

- ② 웬は「どういった」、「どのような」という意味の冠形容詞で、名詞につく。

(例) 웬 숙제가 그렇게 많아요?  
(何の宿題がそんなに多いの?)

(例) 이제 와서 웬 말이야?  
(今頃になって何てことを言うんだ?)

③ ~ㄹ래요?は「～しますか？」という意味の会話体表現である。~ㄹ래요. 「～します」という肯定形で使うと、意志の表現になる。

(例) 나는 집에 있을래. (ぼくは家にいるよ。)

〈基本例文 2〉

- ④ 잘 있어? (元気?)
- ⑤ 잘못 거신 것 같은데요.  
(番号をおまちがえになっているようですが。)
- ⑥ 잠깐만요. (ちょっとすみません。)

〈解説〉

④ 良い状態で「良い状態で」という意味で、様々な挨拶に用いられる。 잘 있어?は「良い状態でいますか?」すなわち「元気?」となる。

(例) 잘 자. (良い状態で寝てね → おやすみ)

(例) 잘 가. (良い状態で行ってね → バイバイ)

(例) 잘 먹겠습니다.  
(良い状態で食べようと思ひます → いただきます)

(例) 잘 갔다왔어?  
(良い状態で行って来たかい? → おかえりなさい)

⑤ 잘못 + (動詞)で、「～しまちがえる」という意味になる。 잘못 걸다で「(電話を)かけまちがえる」である。

(例) 나는 너를 잘못 알고 있었다.  
(ぼくは君のことを誤解していた。)

(例) 지하철을 잘못 내렸습니다.  
((地下鉄で)違う駅で降りてしまいました。)

⑥ 只々は「しばらくの間」という意味だが、日常生活では、他人の前や後ろをすり抜ける時の「ちょっとすみません」という挨拶としても使う。

### <基本例文 3>

⑦ 많이 기대가 되네요. (非常に楽しみですね。)

⑧ 저기 있잖아. (あのさあ。)

⑨ 새해 복 많이 받으십시오.  
(良い一年をお過ごしください。)

### <解説>

⑦ 「楽しみですね」は、즐겁다「楽しい」の名詞形즐거움「楽しさ」を使うのではなく、 기대되다「期待される」という表現をあてる。～하다「～する」に対して、～되다는「～される」という自発の意味を表すことがある。

(例) 전형 결과가 걱정된다. (選考結果が心配される。)

(例) 일단은 성공으로 생각된다.  
(一応は成功と思われる。)

(例) 앞날이 촉망되는 청년. (将来が嘱望される青年。)

- ⑧ 저기 있잖아は「あそこにあるではないか」というのが文字通りの意味である。しかし韓国人は、「いま目の前にはないけれども、あなたと私の共通認識のかなたにはあるよね」という感覚で、話を始める時に 저기 있잖아という。また、다름이 아니라「ほかのことではなくて」という表現を「あのさあ」の意味で使う人も多い。
- ⑨ 새～は「新しい～」という接頭詞である。接頭詞と名詞の間は分かれ書き(띄어쓰기)をしない。～(으)십시오は、最も丁寧な命令形である。새해 복 많이 받으십시오 「新しい年に幸福をたくさん受けてください」というこの挨拶は、年末にも年始にも使われる。 새해と同じような(接頭詞)+(名詞)の組み合わせには、次のようなものがある。

군(よけいな) + 살(肉) → 군살(ぜい肉)

날(生の) + 생선(魚) → 날생선(生魚)

잔(細かい) + 돈(お金) → 전돈(小銭)

헌(古い) + 책(本) → 현책(古本)

외(たった一つの) + 아들(息子) → 외아들(一人息子)

헛(むなし) + 수고(苦労) → 헛수고(徒労)

개(質の良くない) + 떡(餅) → 개떡(質の良くない餅)

첫(初めての) + 눈(雪) → 첫눈(初雪)

짝(片方だけの) + 사랑(恋) → 짹사랑(片想い)

## 第2章 過去

<基本例文 4>

- ① 오늘은 날씨가 좋아서 다행이다.  
(今日は天気が良くてよかったです。)
- ② 우산을 가져오기를 잘했다.  
(傘を持ってきてよかったです。)
- ③ 부산에는 내가 다니던 중학교가 있다.  
(釜山には私のかよっていた中学校がある。)
- ④ 미국에서 보냈던 그림엽서가 도착한 모양이다.  
(アメリカから送った絵ハガキが届いたようだ。)

<解説>

- ① 「天気が良くてよかったです」は、날씨가 좋아서 좋았だと  
はいえない。天気や他人の健康など、自分の力ではどう  
しようもない事柄について「いい方向に行ってよかつ  
た」といいたい時は、 다행(多幸)이다という表現を使  
う。

(例) 모두 건강해서 다행이다.  
(みんな元気でよかったです。)

(例) 오늘 만날 수 있어서 다행이에요.  
(今日会えてよかったです。)

② 自分の行動が良い結果をもたらして「よかった」という場合は、～하기를 잘했다という表現を使う。

(例) 아까 점심을 먹어 두기를 잘했다.  
(さっき昼御飯を食べておいてよかったです。)

(例) 외투를 입고 오기를 잘했다.  
(コートを着てきてよかったです。)

③ ある期間の事柄を回想しながら「～していた…」という場合は、～하던…という表現を使う。

(例) 그때까지 오 년 동안 살던 집  
(その時まで5年間住んでいた家)

(例) 이것은 어렸을 때 자주 부르던 노래이다.  
(これは、幼い頃よく歌っていた歌だ。)

④ ある一点の事柄を回想しながら「～した…」という場合は、～했던…という表現を使う。

(例) 십 년 전에 뿐었던 그 씨앗은 어떻게 되었을까?  
(10年前に蒔いたその種はどうなっただろうか？)

(例) 그때 그녀가 지었던 미소가 잊혀지지 않는다.  
(あのとき彼女が作った微笑が忘れられない。)

<基本例文 5>

- ⑤ 이 영화는 되게 재미있더라고.  
(この映画はすごくおもしろかったよ。)
- ⑥ 바닥은 다 쓸었어요?  
(床は掃き終わりましたか？)
- ⑦ 아직 안 먹었습니다.  
(まだ食べていません。)

<解説>

⑤ ~하더라고は、主語が1人称以外の時に「~だったよ」の意味で使われる。会話体であり、文章には使われない。

(例) 몇 번이나 전화했는데 아무도 안 받더라고。  
(何度も電話したんだけど、誰も出ないんだよ。)

(例) 그 시험은 생각보다 쉽더라고。  
(その試験は、思ったより簡単だったよ。)

⑥ 다 + (過去形) で、「~し終わる」の意味になる。

(例) 다 왔어요? (着きましたか?)

(例) 복습은 다 했어요? (復習は終わりましたか?)

⑦ 아직 안 + (過去形) で、「まだ～していない」の意味になる。日本語的発想で「まだ食べていません」を 아직 안 먹어 있지 않습니다などとしてはいけない。

(例) 결혼은 아직 안 했습니다.  
(結婚はまだしていません。)

(例) 대학교는 아직 졸업하지 않았습니다.  
(大学はまだ卒業していません。)

#### <基本例文 6>

- ⑧ 방금 집에 돌아왔어요.  
(たった今家に帰ってきたばかりです。)  
⑨ 이제 막 일어났어요. (たった今起きたばかりです。)  
⑩ 그리고 보면 서울에 온지 5년이 지났다.  
(そういえば、ソウルに来て5年が過ぎた。)  
⑪ 너도 같은 짓을 했으면서 나를 나무랄 수 있어?  
(君も同じ事をしたくせに僕を責められるのか?)

#### <解説>

⑧⑨ 방금 + (過去形) 、 이제 막 + (過去形) で、「たつた今～したばかりだ」の意味になる。

(例) 방금 윤수한테서 전화 왔어.  
(たつた今、ユンスから電話あったよ。)

(例) 이제 막 식사했는데 또 먹을 거야?  
(たった今食事したばかりなのに、また食べるの？)

⑩ ~한지で「～して以来」の意味になる。

(例) 결혼하신지 몇 년 되셨어요?  
(結婚されて何年になりますか？)

(例) 이 건물은 지어진지 20년이 된다.  
(この建物は、建てられて20年になる。)

⑪ ~했으면서 「～したくせに」の意味になる。

(例) 세 번이나 속았으면서 아직도 그녀를 믿는 거야?  
(3回も騙されてるくせに、まだ彼女を信じるの？)

(例) 어제 열 시간이나 잠을 잤으면서 졸린다고?  
(きのう10時間も寝たくせに眠いだと？)

## 第3章 疑問

〈基本例文 7〉

- ① 어떤 책인데요? (どんな本なんですか?)
- ② 어느 정도 높은데요? (どのくらい高いんですか?)
- ③ 뭘 사는데요? (何を買うんですか?)

〈解説〉

疑問詞で始まる疑問文は、次のような形でも作れる。ただし、この形は会話でのみ用いられ、文章では使われない。

① (名詞) + 인데요?

(例) 이게 뭔데요? (これ、何ですか?)

(例) 오늘이 무슨 요일인데요?  
(今日は何曜日ですか?)

② (形容詞) + 은데요?

(例) 어디가 아픈데요? (どこが痛いんですか?)

(例) 왜 바쁜데요? (何で忙しいんですか?)

③ (動詞) + 는데요?

(例) 어떻게 먹는데요?  
(どうやって食べるんですか?)

(例) 어디서 파는데요? (どこで売ってるんですか?)

<基本例文 8>

- ④ 중국에 가신다면서요? (中国に行かれるそうですね。)
- ⑤ “판소리” 가 뭐예요? (「パンソリ」って何ですか?)
- ⑥ 너도 같이 간단 말이야?  
(君も一緒にいくっていうわけ?)
- ⑦ 너도 같이 간다 이거야?  
(君も一緒にいくっていうわけ?)

<解説>

④ ~한다면서요?で、「~するそうですね」の意味になる。  
~한다는 얘기를 들었는데 정말입니까? (~するという話を聞いたんですが本当ですか?)といいかえることもできる。名詞が来る場合は~(으)라면서요?となる。

(例) 출발이 내일이라면서요?  
(出発は明日だそうですね。)

(例) 그 사람은 굉장히 머리가 좋다면서요?  
(あの人は相当頭がいいそうですね。)

(例) 애인이 생겼다면서요?  
(恋人ができたそうじゃないですか。)

⑤ 「～って何ですか」は、～가 뭐예요?という。「～って」は～가で表現される。疑問文において主題を提示する「～は」も韓国語では～가という。

(例) 이퇴계가 누구예요? (李退渙って誰ですか？)  
(例) 취미가 뭐예요? (趣味は何ですか？)

⑥⑦ 「～っていうわけ?」は、～한단 말이야?、または～한다 이거야?という。名詞が来る場合は、～(이)란 말이야?、または～(이)다 이거야?という。

(例) 키 큰 남자가 좋단 말이야?  
(背の高い男がいいっていうわけ？)

(例) 내 소설이 재미없는 소설이다 이거야?  
(僕の小説はつまらない小説だっていうわけ？)

### <基本例文 9>

- ⑧ 오늘이 수요일이 맞죠? (今日は水曜日ですよねえ。)
- ⑨ 설악산에 못 가 봤다니 한국사람이 맞아요?  
(雪岳山に行ったことがないなんて、本当に韓国人ですか？)
- ⑩ 왜 제가 중국어를 공부하는지 아십니까?  
(なぜ私が中国語を勉強するのかわかりますか？)
- ⑪ 답장을 주느냐 마느냐가 문제입니다.  
(返事をくれるのかくれないのかが問題なのです。)

### <解説>

⑧⑨ 맞다は「正しい」という意味の形容詞である。～가 맞죠?は「～ですよねえ」という確認の表現、～가 맞습니까?は「本当に～ですか？」という疑念の表現である。

(例) 열 시에 문 여는 것이 맞죠?  
(10時に開店するんですよねえ？)  
……前もって開店時刻を確認している

(例) 열 시에 문 여는 것이 맞습니까?  
(本当に10時に開店するんですか？)  
……10時になつても店が開かない

⑩ 名詞 + 인지、形容詞 + 은지、動詞 + 는지で、「～なのか、～するのか」という名詞表現になる。「～だったのか、～したのか」という過去の表現にしたい場合は、

名詞 + 이었는지、形容詞・動詞 + 었는지とする。

(例) 그것이 정말인지 거짓말인지 알 수 없다.  
(それが本当なのかうそなのか、わからない。)

(例) 품질이 좋은지 어떤지 알려 주세요.  
(品質が良いのかどうなのが知らせてください。)

(例) 약을 먹었는지 안 먹었는지 기억이 안 난다.  
(薬を飲んだのか飲まなかつたのか、思い出せない。)

⑪ 名詞 + 이냐、形容詞 + 으냐、動詞 + 느냐という形でも、「～なのか、～するのか」という名詞表現になる。「～だったのか、～したのか」という過去の表現にしたい場合は、名詞 + 이었느냐、形容詞・動詞 + 었느냐とする。

(例) 목적지가 경주냐 부산이냐에 따라서 비용이 달라진다.  
(目的地が慶州なのか釜山なのかによって、費用が異なってくる)

(例) 사무실로 쓰기에 적당하냐에 대해서 검토할 필요가 있다.  
(事務室として使うのに適しているかについて、検討する必要がある。)

주느냐 마느냐의 마느냐는, 말다 「(それまで続けていたことを)途中でやめる」に 느냐がついた形である。肯定形 + 느냐 + 否定形 + 느냐 「～するのか～しないのか」という表現において、否定形の代用として 말다가用いられることがある。つまり、주느냐 안 주느냐の代わりに 주느냐 마느냐といえるのである。

(例) 그는 이야기를 하다가 말았다.

(彼は、話をしかけてやめた。)

(例) 아이가 먹다가 만 사과를 어머니가 먹었다.

(子供が食べ残したリンゴを母親が食べた。)

(例) 베갯머리에는 읽다가 만 소설이 놓여 있었다.

(枕元には、読みかけの小説が置いてあった。)

※ ～하다가で「～している途中で」の意味になる。